夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210番 編集兼印刷発行人 吉田 甫

お食事のデパート 出前迅速 不二屋 電八八六 一七五〇

胎動続ける町村合併

夏井(田村)から誘い水 村民らも色氣たっぷり

常磐、磐城の跡仕末をつけた石城地方事務所は今秋までに町村合併を終ろうと各町村に働きかけているが、去る六日には平市、高久、草野の正副議長が集まって町村合併について打合せ、年内合併を目標に運動することに決めまた四倉、大野、大浦も去る十日町村合併協議会を開き、田植が終りしだい細部打合せを行い、来年四月までに合併する方針に持って行くなどやっと両方部がみこしを上げた、植田、山田、勿来、錦、川部の五町村と入遠野、田人、上遠野をブロックとする菊田方部、沢渡三阪と永戸箕輪、上下小川と合併する赤井の山間二方部は同じ人口と地域、財政を保有するため対等合併を主張しているため再度ならず合併協議会を開いても一向に話がまとまらずおまけに三阪の田村郡希望説まで飛び出し、内郷町の単独市制施行を契機として胎動を続けている。

婿入りするか 沢渡・三阪

繰込む夏井の工作隊 箕輪合併もそっちのけ

これに乗じた田村郡夏井村（人口六千名）は小野新町との強制合併をさけようと去月下旬ころから村長以下同村の主だった者が沢渡三阪に入り込んで宣伝工作をはじめ佐藤清司村長、村主脳部や住民も私等のところは石城よりも田村郡の方が地形、生産物から言っても常道だ、と沢渡箕輪との合併をそっちのけにして夏井村との合併騒ぎをはじめこの分では夏井村との合併を強力に押進めるのではないかみともられ、郡境を越えての動きは注目される。

会長に花沢氏 四倉町防犯協会

四倉町では十九日午前九時から同町小学校礼法室に、約三十名が集り同町防犯協会設立発起人会を開き、木村参議員の挨拶並に平地区署大内捜査係長、防犯主任宮野部長両氏、同町警部補派出所長黒沢氏から防犯協力懇請があり、ついで会則の審議並に役員選出を行い次の役員を選任して発足した。

会長、花沢乙丸、副会長、新妻常吉、豊田誠外幹事廿名

四倉小校のPTA奉仕

四倉小学校では十八日PTA並に小校教員約六十名は良い子供等にと、この程セメント工場より資材寄贈を受け、予算二万二千円で、梯形シーソー、野球用バックネット、遊動円木、よじ登網、雲梯など運動具の設置に一日中作業を行った。

社会科研究

常磐市内小学校の部の社会科研究会は三十日午後一時から湯本公民館に開き、社会科改訂の講習会開催について協議する。

県職組石城支部大会

県職組石城支部定期大会は二十六日午前十時から平保健所で開き、今年度の運動方針と第八回定期大会の報告、予算、規約などについて審議する。

分会長に小川氏 平保健所分会

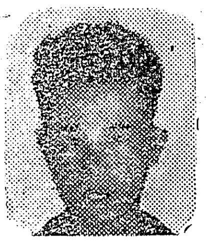
県職組平支部平保健所分会の定期大会はこのほど開き、分会長に小川弘、副分会長に猪狩久、書記長に中村好正（元平支部長）ほか各部長を選出した。

石城の日雇 神奈川から視察

石城地区日雇労務管理状態を視察する為神奈川県庁土木部、労働部一行六名は二十一日午後八時常磐線急行で来平する、帰県は二十二日四時頃の予定である。

割烹 湖畔 仕出し 平市大町電637

炭礦街の小ボス "ボコヤの武"を検挙



詐欺、恐喝、暴行を働いて内郷町内を荒し廻っていた暴若無人の男が二十一日内郷地区署から送検された、この男は内郷町綴字町ノ内八無職ボコヤの武こと吉田武(三三)で、去る二十七年十月ころから今年五月末ころまでの間に、町内の歓楽街を中心に二十件に及ぶ詐欺暴行、恐喝などを働いていたもので同署の調べによると。

暴行、強奪、無銭飲食 など二十余件を自供

◇去る二十七年十月ころ内郷町内町松屋食堂佐藤ハマ子さん方で清酒十本時価二千円相当の無銭飲食を働き、◇二十七年十一月から二十八年五月までの間に双葉食堂山村光司、ツルヤ食堂飯塚チウ、寿食堂、大江旅館白土ツタさん方から酒、飯さかななど七千六百円相当の無銭飲食を働いたほか。◇今年三月八日同町綴字町ノ内昭和窯業職工根本昌勝さん、◇四月八日同職工片柳健三郎さんの両名からジャンバー一着三千円、ズボン一着千五百円を入質したり売却していたもの。さらに同人は今年四月十五日ころ同町宮字竹ノ内常磐モータース職工富田清彦さん(一八)を昭和窯業前でなぐり現金百円を強奪したほか同月十七、二十四の両日同町秋山三一荒井高雄さん(一八)を綴国道筋の山口パチンコ店前でタバコをかせとおどかし、断られるやなぐるけるの暴行二回を働き。今年一月から三月までの間に四回にわたって同町綴小野タクシーのハイヤー代二千円相当をただ乗りしていたものなど二十件の悪事を働き町民からは炭砿街の小ボスとしておそれられていた。(写真はボコヤの武)

磐女高に栄冠 県下高校ソフトボール

二十日福島市で開かれた県高校ソフトボール選手権大会に石城地区代表で出場した磐女高は、準決勝で、老巧安積高と対戦、十四対七でこれを破り、さらに決勝で県北の雄福女高と対戦四対〇でシャットアウトして優勝、県下高校選手権を獲得した。

館報六千部発行

常磐市湯本公民館の館報編集委員会は十八日午後七時から同館に開き七月十五日に創刊号六千部を発刊、湯本地区の各世帯に一部づつ配布することと、編しゅう室を同館内に設置する事などを決議したが、この館報は公民館の活動を知らせ理解させ協力してもらうべく運営及市内の社会、時事、行政の諸問題等を網羅する。

労基法説明会

平労基署は労基法の徹底を図るため、二十二日午後一時から磐城市の関係業者を同公民館に集めて説明会を開く。

一中にブラスバンド

平一中では十九日午後一時から同校々舎改築第二期工事完成内祝いを行ったが、完成した教室は十二教室便所一の総モルタール造りで工費一千三百三十万円の県下中校随一の近代建築である。

第三期工事は近々入札の上行われるはずだが、同校では改築を記念して予算十五万円を計上し十五人編成になるブラスバンドを結成することになった。

中学校のブラスバンドは従来四倉湯本一、小名浜一中にあっただけで、平市内中校では始めてである、将来は廿名編成したいと鈴木校長は語っている。

校長会（常磐）

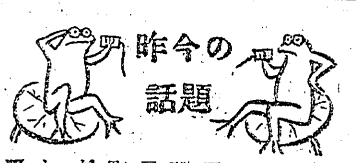
常磐市内校長会は二十五日午後一時から湯本二小校にひらき、教育事務連絡と二小の学校参観を行い教育施設及び教育指導法について協議する。

天氣予報

(明日) 北東の風曇りがちの天気日中晴れ間があるが遅くなって小雨模様となりましょう

(海上) 多少風波があり見とおしが悪いでしょう。

昨今の話題



内郷市制施行に寄せて

▼内郷町が七月一日を目標に単独市制施行を議決した、実現すれば石城郡下に四ツの市が出来るわけである、この内郷町の決議に刺激されてか最近各地に市町村合併問題が再び活発化して来た。

▼そのなかでも平市に吸収合併を望む夏井、高久、豊間、草野の四ケ村及び四倉町を中心とした大浦、大野の二ケ村、更に赤井と上下小川村の以上三ブロックは何れも本年度中には合併実現の線を打出しているので、七月に入れば相当活発な動きをみせる事になろう

▼沢渡、三阪、箕輪、永戸の山間ブロックは最近田村郡の夏井村が三阪、川前に合併を働らきかけている混乱のひとコマもあって賑わしているが、地方事務所は田植が終り次第強く合併推進をまとめる方針を樹てている

赤井、小川ブロックのうち南赤井は平市に、北赤井は小川村にそれぞれ分村合併することに村内の意向も決っているようだ。

▼植田ブロックは過般の菊多方部十ケ町村長会議の席上、入遠野、上遠野両村はこれらと別個に話合いを推めるという理由で同会を脱会した、同方部の話合いはいまだその機が熟さず、勿来町は勿来、山田、錦の三ケ町村で合併したい意向をみせ、植田町では、勿来、錦、山田、川部、植田の五ケ町村合併を望んでおり、複雑のようだ、独り田人村だけは立地条件からも現在のところ合併問題の圏外に置かれている

▼昨年十月に「町村合併促進法」が生れてから八ケ月になる、この間常磐市、磐城市が誕生しこんど内郷市が生れるわけだ、内郷はやや乗り遅れと言う感じはあるが、将来常磐地区総合開発のために平、常磐、磐城の各市が大同団結する気運が盛り上った時は、卒先して大同団結に参加するというふくみをもって決議されたという。

▼故前市長鈴木辰三郎翁が生前平市を中心とした大磐城市の建設を提唱して、実現中半にして逝去されたが、今こそ翁の意図通り大磐城市実現の気運がほうはいとして各地に盛りあがって来たと言えよう、この機を逸せず是非とも実現にもって行きたいものである。

暑さにも 梅雨にも 変らない 銘菓 平餅 荷造無料 御土産 御贈答には是非御利用下さい 御菓子司 松月堂 平市銀座 電206

近火御見舞御礼 東湯 下河原 金成国雅

近火御見舞御礼 諸橋医院 鎌田町 電一〇八三番

職員採用
一、支局長 三名
一、支部長 五名 （旧制中等学校卒業以上 満二十五才以上五十才迄）
一、外務主任 十名 (年令学歴男女を問はず)
勤務地 平市 磐城市 常磐市 原ノ町市 相馬市
希望者は自筆履歴書を来る六月二十二日迄当支社宛郵送のこと 追つて面接日時御通知致します
面接決定の方には面接当日の旅費を支給す
面接場所 平市紺屋町一八 電一一四番 東京生命平支局
(旧野村) 東京生命保険相互会社郡山支社 郡山市ひうちだ五九(駅前) 電五五四番

貸家売家アリ 委細面談 内郷綴字大木下七五 山崎定雄

▼注文服なら……▼型と仕立で……▼名を売る…… 渡辺洋服店 平市紅小路 TEL957

売宅地建物 福島県知事許可登録済 平宅地建物取引所 場所 駅附近及城山 不動産売買・仲介・鑑定 平市才槌小路踏切際色川材木店内 電三六一番

内科外科 金成医院 平市鎌田町 電話八二六番

看護婦 家政婦の御用命は……電三〇七番へ 労働大臣認可 平看護婦家政婦斡旋所 看派出多忙会員募集

覚せい剤の乱脈、不良化激増と道徳のたい廃が青少年犯罪を大きく刺激している昨今、一昨年来忘れ去られていた石城地方少年問題連絡協議会（石城福祉事務所）が去る十八日青少年保護運営審議会として再生した、

少年犯罪の撲滅へ
青少年保護運営審議会発足

この協議会は青少年のきよう正保護育成に力を入れて福祉施策を研究し不良化を防止する総合的な広報活動機関であるが各市町村関係機関の設置連絡を要望している、同会関係機関の主な団体名は次の通り。

▽平、石城福祉事務所▽常磐福祉事務所、▽磐城福祉事務所、▽平学校指導連盟、▽平地区保護司協議会、▽平公共職業安定所、▽平保健所、▽平地区署、▽平労働基準署▽平家庭裁判所、▽平、石城未亡人連絡協議会などを網羅した十七団体からなる大々的なもので活動が期待される。

PBX濱通り総会

浜通り地区PBX（交換機）施設者協会第一回定期総会は二十八日午后一時から平市役所で開く。

"オール福島"優勝
對明大重量擧大會

県重量挙協会主催の「オール福島」「明大」対抗重量挙大会は廿日午前十時から、平市磐高体育館に選手約六十名が参加して開き、総合得点十八対十二で「オール福島」勢が優勝、バンタム級では神谷公夫（明大）がスナツチで九十キロを挙げ日本タイ記録を出した、各級の戦績次の通り

▽フライ級①青柳清（福島）②渡部喜助（福島）▽バンタム級①神谷公夫（明大）②藤田齊男（福島）▽フエザー級①白鳥博穀（明大）②菅野明（福島）▽ライト級①原啓雄（福島）②池田富雄（明大）▽ミドル級①西尾千（明大）②新妻薫（福島）

森合警部ら証言
平事件の統一公判

平事件統一派公判は二十一日午前十時十五分から地裁平支部大法廷で山田裁判長係り、高橋上席、鈴木、三浦検事、竹沢弁護人立合でひらき、検事、弁護人側申請の証人として当時の事件担当者であつた平地区好間部長派出所佐藤好則部長、県警備課渡辺警部補（当時県防犯課）県捜査課強力班長森合警部（当時中村地区署次所）らが出廷、取締べ当時の状況について山田裁判長のじゆん問があり正午、一つたん休憩に入つた。

カボチャに はん点病発生

石城地方の南瓜に細菌性班点病が発生、石城地方事務所の指導のもとに農家ではボルド液撒布に大童である、現在までに判つた罹災状況は平市を中心にした一帯で、郡下五十町歩の栽培面積のうち十町歩。

この病気は雨の影響によるもので、梅雨季を迎えさらにまん延することも予想されている。

数学の講演 二十二日一小校

数学界の権威者東京大学教授矢野健太郎理学博士は二十二日午後二時から平一小校でヨーロツパの数学教育についてと題して講演する事になつた。受講料は無料。

クララ會

常磐市文化協会の文芸サークルクララでは二十日午後七時から湯本公民館でチエホフの一幕物戯曲"結婚申込"について研究した後、七月七日午後六時半から同館でロシアの作者ゴーリキーの"どん底"四幕について批評会を開くことを決めた。

入級式挙行

常磐市湯本公民館青年学級の入級式は二十日午后七時から同館ホールで開き、駒草、途上、湯本の学級生九十二名に対し学級証及びバツチを授与したのち二十四日午后七時から第一回運営委員会を開き、七月から発足する開講についての諸準備及カリキユラム編成、講師の選定などにつき協議することを決議した。

愛犬猫供養塔の
二十三日十七回忌執行

常磐市表町惣善寺境内に建立されてある"愛馬犬猫供養塔"は去る十二年春同市竹本喜美太夫師らの尽力で建立されてから今年は頂度十七回忌に当るので、廿三日午後六時から竹本喜美太夫師が施主となつて本社並びに矢吹常磐市長、白石市議、温泉組合、芸妓組合などが後援で盛大に十七回忌が行われる。

当日は常磐都々逸研究会々員らが追善句を詠草し、これを燈ろうに書きならべて奉納するほか余興として藤間竹松社中連の手踊りその他の催しがあり、参詣者には主催者側からおみやげが贈られるなど盛会を予想されている。

ポンを密送する女
小名浜地区署、更に出所を追究

小名浜地区署は十九日午前八時半ころ、五〇CC入れヒロポン二百本を持つて常磐交通のバスに乗つていた常磐市天王崎飲食業佐藤シモ(三二)を覚せい剤取締法違反現行犯で逮捕した。

佐藤は同日早朝、磐城市蛭川南無職谷山栄こと康公食(四三)から一本七円五十銭の割合で買い入れ常磐交通小名浜発平行のバスにのつて湯本に帰る途中職務質問でつかまつたもの。

同署では佐藤の自供からさらに谷山の任意出頭を求めヒロポンの入手先を追求している。

なお、佐藤はヒロポンの常習者で、先に覚せい剤取締法違反現行犯で湯本地区署につかまつた常磐市湯本天王崎無職鵜沼六郎の内縁の妻である。

ラヂオ古山

傳染病の一掃へ
二十四日から赤痢予防週間

伝染病患者の発生は今年に入り上昇線をたどり夏季には大流行を憂慮されるので、平保健所では二十四日から三十日まで県下一斉に繰り展げられる赤痢予防週間にちなんで

▽組織を通じての実践教育の普及徹底、▽一日子供衛生班の編成と活動、▽手指汚染度の検査手洗いの実践指導の強化、▽赤痢多発地区環境不良地区の臨時清潔法の実施、▽予防注射の普及、▽下痢患者のいんぺい防止と早期受診、▽広報活動の強化、▽映画館劇場でスポツトアナウンスの実施、▽映画、幻とう、講演会の開催などを行うほか、平、内郷、好間、磐城常磐の市町村公民館、学校、工場事業場、旅館、公衆浴場、映画館食品関係業者、医師会などで啓もう宣伝の意味から多彩な行事を催し、夏季を迎えて患者発生防止に乗り出すことになつた。

巡回広報車の日程は、▽二十三日四ツ倉（八時五十分）、平市（十時四十分）、豊間町（一時半）、磐城市（二時五十分）、旧渡辺村（三時）、▽二十四日常磐市（十一時）

[講習会]の日程は（いづれも午后一時から）▽二十四日四倉町公民館、▽二十五日内郷町公民館、▽二十六日常磐市公民館、▽二十八日磐城市小名浜公民館、▽二十九日磐城市江名第一小校、▽三十日平市公民館となつている

赤堀氏審査員に
第十四回日本美術展

平の生んだ彫刻芸術の大家赤堀信平氏は、このほど今秋開催される第十四回日本美術展覧会の審査員に再び推選された。

洋服は高島屋
大和田医院前
平市南町

馬盗まる

十八日午後十時ころから十九日朝にかけて、好間村下好間字向山司法郵便保険係津沢隆友さん(五〇)は自宅の厩舎から牝馬（当四才）時価五万円相当を盗まれ平地区署に

綿工場焼く

二十一日午前三時六分ころ平市字下川原綿屋、新妻清さん(五〇)方の綿打返し工場から出火、十二坪の同工場を半焼、モーター、打返し綿三貫匁などを焼失した、原因、損害は平市署で調べている。

ウロコヨの毛糸部廃止
◎記念大売出し◎
カネボウ毛糸………¥2000円を…¥1600円に
ダイヤモンド毛糸…¥2000円を¥…1600円に
外に大特価品とかやの特売会
婦人雨靴¥500を…¥280に◎時価サービス品山積
六月二十五日まで
驚かないで下さい
平市4丁目 ウロコヨ 電401 1606

カンマー錠
世界最高の水準を行く
喋り蚊がコロリとマイル
蚊帳の要らない
タッタ二、三錠で……
三～四日間有効……
楽しい夏の文化生活が出来る
絶対に他品の追従を許さない
一〇〇パーセント……
スタンド兼用で能率……
殺虫用ランプは
常磐の ガンマー錠
¥120円
……25錠入……
ランプ
¥100円
…60ワツト……
発売元
中村瀧商店
東京都中央区日本橋本町3ノ5
製造元
常磐製薬株式會社
福島県平市大町28

生ビール
百函
常磐市湯本三函 電一五三

正直たわし
他品に負けぬ
使い良い
高砂ほうき

東京定期の『増車』
東京―平間の荷物一般貨物自動車並三輪車の御用は是非電一八七番へ御用命下さい
磐城貨物自動車KK
平営業所
平市月見町電一八七

内科
小児科
呼吸器科
後藤醫院
◎平市古鍛冶町
◎県社子鍬倉神社下
◎電話一〇三六番

御好評の
と夏毛布は
の店 中野洋品店
平 二 電五三